



広 報

いいたて

<http://www.vill.iitate.fukushima.jp/>

平成16年

1 JAN 月

No.483

かわいらしさと 機能性好評



かわいらし
活力あふれる
りわこリター・ライフ
ううたて

お正月の縁起物、門松を竹炭で

草野七福老人クラブ竹炭部会（代表 梶沢元一さん）では、今年も自家製の竹炭を使った門松作りを行いました。

同会では、3年前からこの門松を作成。3本の竹炭を大きな孟宗竹にまとめ、お祝いの花などを飾りつけた門松は、縁起物として、また炭の持つ脱臭、除湿機能が喜ばれ好評とのこと。今年45個作られた門松は、予約注文のあった事業所などや直売所で販売されました。



▲合併することの賛否を問うた住民投票（写真は第7投票所：比叡）

合併することの賛否を問う住民投票

賛成

1893票

反対

2107票

「賛成」と
「反対」 きつ こう **拮抗**

村が鹿島町・原町市と合併することの賛否を問う住民投票は12月21日に行われ、住民が村の将来へ貴重な1票を投じました。この投票は、9月12日に設立された飯舘村・鹿島町・原町市の任意合併協議会が、今後法定

協議会に移行するかどうかを問うものでした。法定協議会への移行は事実上の合併決定となることから、村では11月25日から各投票区あるいは地区ごとに村内15カ所で地区懇談会を実施。住民へ合併した場合・しない場合両方の説明をし、当票前に合併情報の公開をしました。

今冬の本格的な降雪から一夜明けた投票日当日、村内11カ所の投票所では、予定どおり午前7時から午後6時まで投票が行われ、午後7時から村公民館で村民や報道陣が注目する中、開票が行われました。

結果、賛成1893票（47.33%）、反対2107票（52.67%）で当初村が判断の目安としていた6対4には達せず、拮抗する結果となりました。

合併する・しないは、村・議会で協議

最終決定は平成16年1月中旬に



▲記者会見に臨む村長ら

8時30分からは村長・助役、横山議長・山田副議長が役場第1会議室で記者会見を行い、今回の選挙についての見解を述べました。

はじめに村長が、住民投票に至るまでの経緯と、投票に対して議会・村民への感謝を述べた後、投票結果を受けての今後の方針を話しました。

その中で、「今後の合併問題の方向については、当初の約束通り議会と村で協議し、法定協議会へ移行するかどうかを決める」と話し、時期については「12月24日の全員協議会で今回の内容を報告し、年明けの臨時議会で最終的に結論を出したい」と話しました。

また、横山議長は「この結果は、村長と議会で決定せよという住民のメッセージ」と思い、さらに村と協議を進め結論を出したい」と話しました。

最後に、村長が「今回の投票結果は村・議会に対する住民からの『贈り物』だと思う。大切にしていきたいと思います」と締めくくり、会見を終了しました。



12月21日執行

飯館村が鹿島町・原町市と合併することの賛否を問う住民投票結果

当日有権者数(18歳以上)	5,926人
投票者総数	4,043人(票)
有効票	4,000票
無効票	43票
賛成	1,893票(47.33票)
反対	2,107票(52.67票)
投票率	68.22%